

2023 年度技術士第二次試験合格祝賀会

－ 報告(岡山会場) －

津山市水道局 岡田 泰裕
技術士(上下水道部門)



1. 開催概要

- (1) 主催 公益社団法人 日本技術士会 中国本部 岡山県支部
- (2) 日時 2024年5月11日(土) 14:00~16:30
- (3) 場所 岡山国際交流センター5階会議室(1)
- (4) プログラム
祝辞(公社)日本技術士会中国本部 岡山県支部長 川井 広一氏
記念講演
演題 「強くしなやかな岡山の県土づくり」
講師 西澤洋行氏(岡山県土木部長)
岡山県支部の活動について 岡山県支部事業委員長 岡 正臣氏
日本技術士会入会の勧め 岡山県支部事務局 窪田 健一
CPD登録方法 岡山県支部事業副委員長 豊田 商久
閉会挨拶 岡山県支部幹事 岩城 朋子
- (5) 合格者: 8名(うち新規合格者4名)

2. 祝辞

(公社)日本技術士会中国本部 岡山県支部長 川井 広一氏

合格者8名に二次試験合格の祝福の言葉と今後の発展を願う気持ちに加え、昨今の技術士を取り巻く環境の変化と継続研鑽の重要性、総合知を高めるために他業種分野との交流、ひいては国際社会に通用する技術士になってもらいたいとの激励のお言葉を頂いた。

3. 講演概要

演題 「強くしなやかな岡山の県土づくり」
講師 西澤洋行氏(岡山県土木部長)

全国各地で頻発化する大規模自然災害から人命・財産を守るための国土強靱化の取り組みについてご講演いただいた。

平成30年7月豪雨の岡山県内での被災状況と倉敷市真備町の浸水概要、改良復旧事業について説明された。改良事業については、激特事業として小田川合流点付替え事業が実施され、高梁川への合流点を下流に付け替えることで、バックウォーターの影響範囲を小さくし豪雨等の洪水時の小田川の水位を低下させるものであった。これら事業については、令和5年度には完了しており今後の安全・安心な生活環境の確保として期待される。また、令和元

年9月豪雨では、新見市等の多発した土砂災害について砂防事業が紹介された。

こうした災害による被害と対策事業を踏まえ、事前防災対策の重要性について説明され、被災前に予め想定される防災対策を実施することで、被害による原状回復費や災害廃棄物の処理費用・一般被害費用等の大幅な災害復旧費用は抑制され、何より人命・財産が守られることであった。

国土強靱化は、大規模自然災害時に、人命を守り経済社会への被害が致命的にならず迅速に回復する「強さとしなやかさ」を備えた国土、経済社会システムを平時から構築するもので、そのための重要インフラの緊急点検も実施されており、いかに事前準備ができるか、それによって多くの人命が守られるか、改めて考えさせられるものであった。



川井支部長による祝辞



岡山県土木部長 西澤様によるご講演

4. おわりに

合格者の皆さま、合格おめでとうございます。岡山県支部では様々な活動に取り組んでいます。ぜひともこの機会に日本技術士会に入会して頂き他業種との交流や継続研鑽に励んで頂けたらと思います。共に頑張りましょう。皆様の益々のご活躍を祈念いたします。



合格者を囲んで